

2018年 プログラム近況報告

カンボジア ポニャー・ルウ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



厳しい環境に生きる家族や子どもたちへの温かいご支援をありがとうございます。今年度最も大きな成果は、地域の学校の図書館や運動場を整備し、教育の質を向上できたことです。幼稚園や小学校は、子どもたちがいつも安心して学べる環境になっています。

しかし、子どもも含めた地域の人々の薬物使用の問題が課題となっています。スポンサーの皆さまのご支援により、この地域に暮らす子どもたちの生活を改善できています。引き続きのご支援に心より感謝申し上げます。

ポニャー・ルウ地域開発プログラム マネージャー
ダラ・トーン

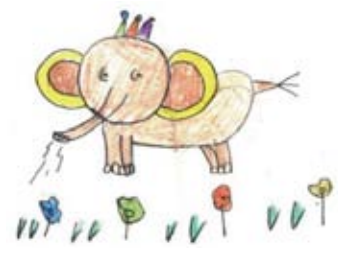
今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵「わたしの家」
(チャンタ、10歳)



チャイルドの絵「わたしの地域」
(ナヴィン、12歳)



チャイルドの絵「象」
(サンピー、13歳)

健康状態が改善しました

子どもたちはより栄養価の高い食事をできるようになりました

栄養に関する啓発集会が開催され、567人の母親が参加し、子どもたちの栄養状態が改善されました。

赤ちゃんたちが安全な環境でお産を迎えられるようになりました

産前産後のケアに関する集会が開かれ、585人の妊婦が参加しました。そして、95人の妊婦が訓練を受けた助産師の立ち会いのもとで出産しました。

教育を受けました

生徒たちはより設備が整った学校で学べるようになりました

3つの学校で1,809人の子どもたちが、学校で安全な飲み水を飲み健やかに過ごせるようになりました。

子どもたちはより良い環境で学んでいます

改修された幼稚園で楽しく学んでいます。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちは地域で守られより安全な環境で過ごせるようになりました

1,303人の親や保護者たちが、子どもたちを暴力から守り、安全に暮らす方法を学びました。また、20の青少年グループのリーダー63人が、323人の若者を対象に、薬物の危険性についての啓発活動を行いました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

若者たちが、価値観や対人関係についての学びを受けました

739人の子どもたちが22の子どもクラブに参加し、道徳的な振舞いと友だちとの良い関係作りについて学びました。

より多くの子どもたちが愛情ある家庭で暮らしています

保護者による虐待を防ぐため児童保護に関する啓発集会を開催し、95人の親や保護者が参加しました。



ご支援に感謝します

以前の図書室は整理されておらず、行きたくありませんでした。でも新しい図書室は整頓されていてすぐに本を見つけられるので、快適です。

スレイメイちゃん (12歳、写真手前)



以前は学校で汚染された水しか飲めず、そのせいでよく病気になり授業に参加できませんでした。でも今は校内すべての教室に綺麗な水があります。

ラクサちゃん (12歳)



以前の幼稚園の部屋はぼろぼろで、参加する子どもたちもほとんどいませんでした。今は広い教室になり、おもちゃもたくさんあります。

チャナちゃん (5歳、髪の毛を結んでいる女の子)



私は縫製工場で働くために学校をやめました。でもその後、青少年グループで勉強を続けるよう励ましを受け、自分も青少年クラブのメンバーになりました。今は教育の価値について女の子たちに教えています。

チャントレアちゃん (17歳、青いスカートを履いている子)

親子で一緒に過ごせる幸せ



チャンティさん（写真左、赤いスカートを履いた女性）は、息子のピセスくんの宿題を手伝うことができるようになりました

「私たち家族は、家族全員を養うための収入を得るのに必死でした。夫と私は家から遠い場所で朝早くから夜遅くまで働いており、夜しか子どもたちと過ごす時間がありませんでした。長男が家事をし、弟や妹の面倒も見てくれました。子どもたちは学校を欠席しがちで、よく病気にもなっていました」と、3人の子どもたちの母親であるチャンティさんは語ります。

…以前より勉強に集中できるようになりました

「でも、教育の価値と児童保護に関する啓発集会に参加してから、夫と私は仕事を辞めることを決め、子どもたちのそばにすることにしました。子どもたちは私たちから守られ愛情を受ける必要があるとわかったのです」

「今は、地域内で小さなお店を営み、生計を立てられるようになりました。子どもたちの成績も伸びています。子どもたちが学校に行く前に食事を作り、夫も子どもたちの宿題を手伝う時間ができ、子どもたちはより勉強に集中できるようになりました」



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）



e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 CAM-182126

カンボジア ポンヤール地域開発プログラム(CAM- 182126)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

(単位:円)	
プログラム支援額	
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	24,949,927
前期からの繰越額	591,076
プログラム支援額合計	25,541,003
プログラム支出額	
教育プロジェクト	7,500,169
保健衛生プロジェクト	5,523,147
子どもの安全プロジェクト	971,551
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	13,011,935
プログラム支出額合計	27,006,802
次期繰越額	-1,465,799

活動内容

教育プロジェクト

- 就学前教育の普及
- 初等教育の質向上
- 保護者(特に貧困世帯)の収入向上

保健衛生プロジェクト

- 5歳未満の子どもとその母親の健康(栄養改善含む)に関する啓発活動
- 保健センター運営委員会との定期ミーティングを通じた保健サービスの改善
- 村落保健支援グループへの能力強化研修
- 衛生教育(手洗い指導等)の普及

子どもの安全プロジェクト

- 児童保護に関する地域住民および子ども自身への啓発
- 児童虐待の予防と対処のための青少年グループ・教師グループを組織
- 行政機関との定期ミーティングの開催

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動